

【題 名】 骨折の評価と運動療法の考え方～橈骨遠位端骨折を中心に～大阪会場～

【日 時】 2017 年 2 月 5 日（日） 10：00～16：45（受付 9：30 ～）

【会 場】 大阪国際会議場（グランキューブ大阪）10 階 1008（大阪府大阪市北区中之島 5 丁目 3-51）

【講 師】 松本 正知 先生

桑名西医療センター リハビリテーション室・理学療法士

【概 要】 橈骨遠位端骨折は、全骨折の 1/6 を占めるといわれるほど頻度の高い骨折で、尺骨骨折を合併することも希ではありません。また、高齢者に起こりやすい骨折の一つでもあり、急性期病院からクリニックに至るまでセラピストがかかわる可能性の高い骨折です。治療方法としては、保存療法や手術療法が選択されますが、比較的可動域制限を残しやすい骨折でもあります。特に、掌屈・背屈とも 45° 以上の改善に難渋された経験はないでしょうか？

本講義は、「骨折の機能解剖学的運動療法―その基礎から臨床まで― 総論・上肢編（中外医学社）」をベースに、橈骨遠位端骨折に対する整形外科的な治療の考え方、画像所見の取り方、理学療法評価、可動域の改善を主眼に運動療法を考えたいと思います。

実技あり：動きやすい服装（Tシャツ・ハーフパンツ等の衣服）をご用意ください。

※本講義は触診が基礎となります。手関節の周辺組織、特に手根骨の触診は非常に重要となりますので、予習していただきますといっそう理解が深まります。

【参加費】 12,500 円(税込)

※当日会場にてお支払い下さい。

※開催日を含め 7 日前からのキャンセルについては、キャンセル料（受講料全額）が発生いたします。

【お申込先】 株式会社 g e n e ホームページ

(http://www.gene-llc.jp/seminar_info/?id=1475129613-403002)

【お問合先】 株式会社 g e n e

〒462-0059 名古屋市北区駒止町 2-52 リベルテ黒川 1 階

TEL：052-911-2800（セミナー担当まで）

URL：www.gene-llc.jp